

たのしいがっこうをつくるための あんしん・あんぜんルール 2025

	ほかのこにたいして	がくしゅうについて	せんせいにたいして	対応
だい だんかい 第1段階	<ul style="list-style-type: none"> ・「いやだな」っておもうことをいったり、したりする。 ・なんかいもふざけることをやめない。 <p>【かなしいきもちにさせるこうどう】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・わるくちやほんとうでないことをいったり、なかまはずれにしたりする。 ・おこらせることをわざという。 ・からだやみため、なまえでからかう。 ・なぐるふりをする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・やらないといけないことをわかっているのにしないことが、さぼりであって、してはいけない。 （せんせいが「いいよ」っていったらやすめます。） ・ずるやすみはしない。 （こころがつかれたり、からだのちょうしがわるいときは、うちのひととそうだんします。） ・テストのときにこっそりこたえをみる。（ひとりて） →2回繰り返したときは、一段階上がる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・せんせいがこまること（いやだとおもうひととおもわないひとがいる） ・じゅぎょうちゅうにしゅうちゅうしていない ・ていねいなはなしかたをしない ・すぐきたいせつな、ほかのひとにはあまりはなさないこじんてきなことをきく 	<ul style="list-style-type: none"> ・行動をした児童から話を聞き、状況に応じてその場で先生が指導をする。 ・指導をしても、続けて行なった場合は、家庭に連絡し、お家でも指導を行う。 （困りごとに早く対応できるよう、月に1回の生活アンケートだけでなく、タブレットでのアンケートの実施や、学期に1回面談を行う。）
だい だんかい 第2段階	<ul style="list-style-type: none"> ・なんかいも「いやだな」っておもうことをいったり、したりする。 <p>【かなしいきもちにさせるこうどう】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・わるくちやほんとうでないことをいったり、なかまはずれにしたりする。 ・おこらせることをわざという。 ・からだやみため、なまえでからかう。 ・なぐるふりをする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・せんせいやともだちが「こまったな」「いやだな」って思うようなことはしない。 （タブレットをかってにつかう、いやなおとをだす、かってにたちあるく・・・など） ・じゅぎょうにはおくれません。 （おくれるときはせんせいにそうだんします。） ・じゅぎょうちゅうはかってにそとにいません。 ・ともだちときょうりよくして、テストのときにこっそりこたえをみる。（ふたりいじょうで） →2回繰り返したときは、一段階上がる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・せんせいがよくおもわないこと（いじめとおもうようなこと） ・だれかのいやなことや、わるいところをいう ・ともだちがうまくできなかつたときに、 ・それをからかったり、ばかにしたりする ・じゅぎょうちゅうにかんけいのないおしゃべりをしてさわぐ ・せんせいのもちものをかってにさわる ・しつれいなたいどをとる ・ほんとうかどうかわからないはなしを、いろんな人にひろめる 	<ul style="list-style-type: none"> ・教室以外の教室に呼び出し、時間をかけて先生とはなす。 ・先生と話しても、続けて同じことをした場合は、お家の人に学校に来てもらって一緒に話しを行う。 （一回目でもひどい場合は、一回で呼び出す） ・必要に応じて、加害者、被害者、先生で話し合いをする。
だい だんかい 第3段階	<ul style="list-style-type: none"> ・いじめ（せんせいとはなしてかいけつできる） <p>みんなでおしをする。</p> <p>ものをこわしたり、かくしたりする。</p> <p>らんぼうなことをいう。（ころす、しね・・・など）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・せんせいやともだちが「こまったな」「いやだな」って思うようなことはしない。 （おおごえをだしたり、あばれたりする） ・テストのときに、こっそりこたえをみません。 ・じゅぎょうちゅうはかってにそとにでて、ともだちとあそんだり、ほかのクラスにはいってじゃまをしない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・せんせいにたいするいじめ ・おこらせることをわざという。 ・せんせいが「こうしなさい」とか「これはダメだよ」って言っているのに、きかないふりをして、そのとおりにしない 	<ul style="list-style-type: none"> ・（授業者が）すぐに、別室に呼び出し、時間をかけて（本人が落ち着く+理解した様子がある）先生が指導をする。 ※空いている先生または隣のクラスの担任の先生がフォロー ・すぐに、家庭に連絡を行い、学校で、校長先生なども入れて、話し合いを行う。 ・必要に応じて、相手呼び出し、相手への謝罪（された相手が望んでいれば）や今後の行動について話し合いを行う。
だい だんかい 第4段階	<ul style="list-style-type: none"> ・してはいけないこと（はんざいこうい） ・タブレットやスマホ、ゲームなどでわるくちをかく。 ・おかねやものをむりやりとりあげる。 ・ぼうりよくをふるってけがをさせる。 ・ことばでこわがらせる。 ・ながくいじめたり、ひどいぼうりよくをふるったりして、あいてのからだやこころに、いっしょうきえないふかいきずをつける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・じゅぎょうちゅうに、おともだちにぶつかったり、いやなことをいったりして、ぼうりよくやぼうげんでいじめをしません。 ・じゅぎょうちゅうに、がっこうからもらったものや、がっこうにあるものを、こわしたり、らくがきしたりしない。 ・じゅぎょうちゅうに、せんせいがかいているこくばんを、かってにけしません。 ・がっこうにこないで、どこかにあつまってすごしません。 ・スマホなどをもってきてじょうぎょうちゅうにつかいません。 	<ul style="list-style-type: none"> ・あいてにけがをさせる ・けったり、なぐったり、ずつきなどをする。 （おしたおす、あいてにケガをさせる） 	<ul style="list-style-type: none"> ・関係機関に連絡を行い、ともに指導を行う。（警察や相談所など） ・必要に応じて、出席停止を行うなど、相手の安全を確保するための対応を行う。
だい だんかい 第5段階	<p style="text-align: center;">ルールをしっかり守ろう</p> 		<ul style="list-style-type: none"> ・してはいけないこと（きんじされていること） ・わざとものをぶつかけたり、ふりまわしたりして、だれかをきずつけたり、けがをさせたりする ・せんせいのひみつを SNS でひろめる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・警察に連絡をし、家庭と共に、警察での対応に応じる。